

令和元年度 つぼみ保育園 事業報告書





1 基本方針 ～飛躍～

開園5年目が終わろうとしている。開園当初から5年目を良い形で迎えたいという思いを持ちながら保育を行ってきた。今年度は産休・育休明けの職員が親という立場になって復帰し、自身の子育てが保育に役立っていると感じた。中堅保育士が担当することが多かった年長組を4年目の保育士が担った。保育士の人数に余裕があった為、助言やサポートがきめ細やかにできた。

キャリアアップ研修に参加し、保育士としての質の向上を目指した。その一方で保育士としての責務の重さに悩みを抱える職員も多かった。こども第一の保育、保護者支援にも力を入れる保育園として職員指導に努めてきたが、保育士の心身のケアも課題と感じている。こどもも保護者も、そして保育士も心身健康で過ごせるように努力していきたい。

園長 岡本 由美

振り返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

- 保育目標への導きと、こどもの育ちを見越した保育計画を立てる。

「全体の計画」の内容を見直し、様式を変更する。「年間計画」「月案」「週案」と計画を明確化し、活動の充実を計ると共に「幼児期までに育てて欲しい10の姿」を目指し、こどもが主体となって活動が展開できるよう努めた。

0歳児クラスから通して「成長の記録」を定期的に確認し、個の発達に見合った課題の設定、援助の見直しを行った。

- こどもが落ち着いて遊び込める環境設定を行う。

コーナー遊び用のパーテーションを2台購入し、個の空間、遊びをより保障できるようにした。

- 長期的計画を持った取り組みを園全体で楽しむ。

春に植えたサツマイモを秋のヤキイモ屋さんでいただくスタイルが好評で、今年も楽しみにその日を迎えた。秋に編んだサツマイモのツルで作ったクリスマスリースは各家庭でお楽しみいただけたなら嬉しい。

枝豆の栽培から行う味噌作りは食育活動の代表と位置付けられる。本年の試食会では定番の「味噌おにぎり」「味噌クッキー」に加え、ゆり組が「味噌かんぷら」という福島県の郷土料理作りに挑戦して全園児に振る舞い、大変喜ばれた。

栽培からクッキングに広がる長期的計画はこどもの成長の歩みと繋がり、有意義な活動になっている。ゆり組では春に読んだ絵本『ぼくんちカレーライス』に触発され、「みんなでカレーを作りたいな」という声が上がった。それなら材料の野菜を育てるところからだねとプロジェクトが発足。こども達の発想を最大限に活かし、時には助け、野菜の成長を観察するこども達の成長をたくましく見守ってきた。「お家の方に食べてもらいたい」を最終目標に掲げたゆり組。2月のお別れ給食でひまわり組に振る舞う形で実現した。

〈2〉 地域子育て支援事業

- ・地域の子育て拠点として機能し、役割を果たす。（※P 16 地域子育て支援 にて詳細報告）

〈3〉 保護者への支援

- ・家庭との連携を密に行い、育ちの中でこどもが心身共に健やかに成長する事こそ保護者支援と考える。

今年度、新たに「保育参加期間」として、保護者が希望するクラスで保育士を体験する期間を設け、7組の方が参加された。皆さん自身の子どものクラスを希望され、わが子やわが子を取り巻く環境の日常の様子を、保育士業を通して実体験していただいた。家庭と違う姿に驚かれる場面も多々あり、「大変だったが楽しかった」と感想をいただく。

- ・個人面談による相談（含アレルギー食献立面談）

7月と2月に個人面談期間を設ける。4歳児は2月に年長クラスに進級するにあたり、就学までを共通理解を持って過ごせるよう図る為、全園児実施とした。

アレルギー除去食をすることの保護者とは毎月栄養士との個人面談を実施し献立表の確認や負荷試験の様子を共有するよう努めた。

- ・園だより・クラスだより・保健だより・給食だよりの発行

毎月のたよりの他に行事の際には参加の申し込み書を付けたり、声を掛けたりするなどして参加を呼びかけた。

- ・メール配信システム「Jモバイルメール」

登録を全保護者に呼びかけ、感染症に罹患報告があった際の周知や、行事の様子をタイムリーに伝えるなどして活用した。

初の自然災害時に「モバイルメール」を使って保護者に伝達する訓練を実施した。

・ブログ更新

園の活動をより知ってもらう為に写真を用いた日々の様子や行事の様子を伝える。ブログには、ロックを掛け、保護者のみ閲覧できるようにして個人情報を守れるよう配慮している。

〈4〉 職員の育成

- ・専門職としてスキルアップを重ねることでより豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる。

保育のねらいを意識した活動の組み立て、実践、報告、振り返りを行う。こどもにどのような姿を求め、助長していく為に何を提供していくか、考えを深めながら進められるようになっている。

- ・キャリアアップを目指し、専門性を高める為の研修に参加できるようにする。
神奈川県保育士等エキスパート研修受講

副主任	倉知 ゆかり	保護者支援リーダー	中村 梨穂
乳児保育リーダー	宮田 彩香	乳児障害児保育リーダー	綿抜 茉友
幼児障害児保育リーダー	大前 佑里子	幼児保育実践リーダー	堀 直美
食育リーダー	松本 珠美	安全対策リーダー	遠藤 堇
幼児保育リーダー	岡本 舞子	保健衛生リーダー	佐藤 友美
乳児保育実践リーダー	木村 美音		

- 業務、行事担当、係活動、クラスリーダーとしての役割を理解し、組織の一員として全体を把握できる力を養う。（※6 運営報告 参照）

- 外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。

経験年数や、専門性の向上を考慮した研修参加の計画を立て、積極的に参加できるようにした。また、神奈川県エキスパート研修に参加し、個々のスキル向上を図る。

（※P13～14 外部研修参加報告 参照）

（※P14 エキスパート研修受講報告 参照）

- 園内研修の充実。

月1～2回の夜ミーティングにてテーマを決め、学びの時を持つ。共通の認識を持って職務にあたるようにしている。（※P12～13 園内研修報告 参照）

- 研修報告による周知と理解

外部研修に参加後、レポートにて報告し、夜ミーティングの場で発表する。学びを共有し、実践に努めている。



2 児童利用状況 （ 3月15日現在）

利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
--	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

0 歳児	120	106	145	147	124	144	160	153	146	142	138	68
1 歳児	198	192	166	192	167	167	203	187	185	185	158	64
2 歳児	227	214	224	226	201	200	220	203	224	208	201	95
3 歳児	215	185	214	241	167	173	237	202	191	186	182	55
4 歳児	209	200	212	218	182	179	216	203	192	186	169	63
5 歳児	220	216	230	261	195	209	262	224	221	214	217	109
合 計	1189	1113	1191	1285	1036	1072	1298	1172	1159	1121	1065	454

総合計 13150 人

延長保育利用状況（朝）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	5	33	32	39	21	27	37	32	33	31	30	14
1 歳児	28	33	21	21	26	17	16	19	20	17	14	8
2 歳児	32	31	32	35	31	29	27	23	29	28	28	14
3 歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	0
4 歳児	44	46	36	39	18	16	29	20	16	16	18	5
5 歳児	84	79	82	90	66	76	93	82	80	69	75	41
合 計	193	222	203	224	162	165	202	176	179	167	165	82

総合計 2140 人

延長保育利用状況（夕）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	1	0
1 歳児	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0
2 歳児	22	17	28	23	17	22	25	16	20	12	17	6
3 歳児	0	0	1	1	0	2	2	0	3	4	0	1

4 歳児	4	5	12	8	4	3	10	12	14	8	5	1
5 歳児	41	37	44	46	29	49	59	46	42	30	42	21
合 計	67	61	85	81	51	77	97	74	79	57	65	29

総合計 823 人



3 開所時間

- ・月曜日～金曜日 7:00～20:00
- ・土曜日 7:00～18:00



4 職員配置 (延べ)

	保育士	栄養士	看護師	保育補助	調理員	事務員	その他
常勤	14人	2人	1人		1人		1人
パート	8人			2人	1人	1人	1人



5 運営報告

〈1〉 施設内会議開催日

	昼ミーティング	夜ミーティング
4月	5日・12日・19日・26日	
5月	7日・17日・24日・31日	10日
6月	7日・14日・21日・28日	14日
7月	5日・22日	5日
8月	2日・16日・23日・30日	23日
9月	6日・13日・20日・27日	20日
10月	4日・11日・18日・25日	4日
11月	1日・19日・22日・29日	15日
12月	6日・13日・26日	20日
1月	10日・17日・24日・31日	17日
2月	7日・14日	14日・28日

3 月	6 日・13 日	27 日・31 日
-----	----------	-----------

〈2〉 月の行事担当を設置し職員全員が参加して運営しました。

月	担当	
4 月	堀・三富	入園進級お祝い会
5 月	宮田・佐藤	子どもの日お祝い会 ・ 園児健康診断 ・ 懇談会 ・ 春の遠足 ・ 苗 植え
6 月	大前・荻野	虫歯予防デー ・ 歯科検診 ・ 苗植え ・ 保育参観・給食試食会週間
7 月	岡本・道脇	個人面談 ・ プール開き ・ 七夕 ・ お泊り保育（ゆり組）・シャボン 玉ショー
8 月	遠藤・綿拔	おやつバイキング ・ 夏祭り ・ ぶどう狩り（ゆり組） ・ どろんこ遊 び
9 月	倉知・木村	手作り味噌試食会 ・ 十五夜 ・ 敬老お祝い会 ・ 交通安全教室

10 月	見崎・倉知・宮 田	運動会 ・ 園児健康診断 ・ お芋掘り ・ ハロウィンパーティー
11 月	中村・堀	お店屋さんごっこ・焼き芋パーティー ・ 秋の遠足（ゆり組） ・ 歯科検診
12 月	遠藤・三富	ポップコーンパーティー ・ クリスマス会
1 月	道脇・佐藤	書き初め ・ お餅つき ・ 味噌作り ・ 生活発表会・作品展
2 月	荻野・木村	節分 ・ 個人面談 ・ お別れ給食（ゆり組） ・ 防災センター見学（ゆり組）
3 月	中村・大前・綿 抜	おひな祭り ・ ゆり組お別れ会・ランチバイキング ・ お別れ遠足（ゆり組） ミニ遠足 ・ 卒園式

※毎月の行事 ： 誕生会 ・ 避難訓練 ・ 消火訓練 ・ 救急救命訓練

〈3〉 各種係を設置し運営しました。



6 保育方針

〈1〉 保育計画の振り返り

〈2〉 係名	担当	職務内容・役割
長期保育	松本・倉知・岡本ま	長期保育計画・実施・報告・まとめ
慶弔費	岡本え ・ 荻野	会費管理・懇親会計画と実施・慶弔関係
教材管理	堀	教材庫、廊下収納整理整頓・補充
防災	遠藤	年間防災計画・防災グッズ管理・名簿管理・備蓄品管理
日用品・写真販売	三富・鈴木	日用品管理・配布物、掲示物作成
救急	宮田	救急箱チェックリスト・補充
園庭	佐藤	園庭整備・玩具管理・危険箇所チェック
装飾	綿抜・木村	園内装飾管理・提案・掲示物の管理
衛生	中村	衛生管理・衛生用品管理
畑	梨本・見崎	畑活用計画・プランター活用
絵本	岡本	補充・修理・おすすめ・購入
環境整備	古谷	修繕

年齢	主な内容
0歳児	・丁寧な関わりを心掛け、信頼関係の築きを大切にしながら過ごす事で安定した情緒のもと、生活リズムを整えることができた。

	・個々の月齢や発達を考慮し、無理なく離乳を進めることで、完了食への移行もスムーズであった。 ・リズム遊びや体操を多く取り入れ身体を動かす楽しさを伝えることで、歩行への意欲を高めることができた。 ・丁寧な声掛けや応答を心掛け、絵本の読み聞かせやあやし遊びを通して言葉の発達の助長に努めた。
1 歳児	・個々の発達や月齢に合わせながら課題を投げかけ、温かく見守った。大いに褒め、意欲に繋げながら身辺自立を目指し、生活に見通しを持って過ごせるようにした。 ・ひとりひとりとの会話を大切にし、丁寧に応えたり、見立て遊びをする中で、友達と言葉でのコミュニケーションを楽しめるように仲立ちをしたりした。 ・子どもが伝えたい事や、言葉を汲み取り、共感していく事で表現する喜びを味わえるように努めた。 ・自分の欲求や気持ちを受け止めてもらう事で、自我の芽生えに繋がるようにした。
2 歳児	・個人差を考慮し、具体的な声掛けや援助を行うことで、身辺自立への意欲に繋げ、達成感を味わえるようにした。 ・日々の活動や行事が楽しみになるような働きかけを行うことで、様々な事象への興味や意欲の向上が感じられた。
3 歳児	・ルールのある遊びを提案した事で友達との関わりが増えた。 ・様々な場面で発表する機会を作った事で自分の思いを表現できるようになり、生活の中で気持ちを伝えたり、相手の思いを聞いたりすることができるようになった。 ・歌や製作、行事を通して季節を感じ、楽しく活動できた。また、サッカー教室や運動指導でのびのびと身体を動かすなど、取り組みに意欲的に参加した。
4 歳児	・集団での生活や遊びの中で、約束や決まりごとを守ることの大切さを知ったり、それによって得られる満足感や充実感を味わったりできるよう、必要に応じて声を掛けるよう努めた。 ・事前の声掛け、導入を丁寧に行うことで期待感を高め、見通しを持って活動に参加することができた。
5 歳児	・遊びや活動の中で目標を持って取り組めるよう設定し、友達同士での話し合いの場を設けるようにした。自分たちで決めたことで、やり遂げる達成感や充実感をより味わうことができたと思う。 ・就学に向けての生活習慣を身に付けられるよう、丁寧に声掛けを行い、意識して活動に取り組めるよう努めた。

・毎週火曜日 英語教室「スパイク&アイ」

- ・毎週金曜日 サッカー教室「セイント フット」
- ・月2～3回 運動指導「横浜市体育協会」

〈2〉 年間行事計画

- ・別紙「平成31年度 年間行事予定」に準じて実施した。
- ・※P5「月の行事担当報告」 参照

〈3〉 給食・食育報告

・給食試食会の実施

6月18日～21日	保育参観・給食試食会週間
10月9日	地域交流給食試食会
9月12日	敬老お祝い会

保育参観
の実施期
間に合わ

せて4日間設け、保護者の希望により都合の良い日に参加して頂いた。

こども達の人気メニューを中心とした献立を提供した。また、レシピとアンケート用紙を配布し、アンケートの集計結果は次回に活かせるようにする。

・行事食・お誕生日メニュー（世界の料理・日本の郷土料理）の実施

月	行 事	月	行 事
4月	お誕生会（フランス料理） 三重・岐阜・山形の郷土料理 入園進級お祝いメニュー	10月	お誕生会（インド料理） 山梨・山口・和歌山・長野の郷土料理 ハロウィンパーティ
5月	お誕生会（イギリス料理） 愛知・鹿児島・大分の郷土料理 子どもの日メニュー	11月	お誕生会（フィンランド料理） 鳥取・石川・群馬・愛媛・徳島の郷土料理 焼き芋パーティ
6月	お誕生会（ロシア料理） 鹿児島・埼玉・京都の郷土料理 むし歯予防デー（かみかみ給食）	12月	お誕生会（インドネシア料理） 高知・静岡・栃木・神奈川・大阪の郷土料理 ポップコーンパーティー・クリスマスメニュー

7 月	お誕生会（韓国料理） 愛知・長崎・熊本の郷土料理 七夕メニュー	1 月	お誕生会（スペイン料理） 宮城・広島・青森・滋賀・宮崎の郷土料理 お餅つきメニュー
8 月	お誕生会（エジプト料理） 岩手・山形・千葉・秋田・熊本の郷土料理 おやつバイキング	2 月	お誕生会（ブラジル料理） 福井・兵庫・岡山の郷土料理 節分メニュー・お別れ給食
9 月	お誕生会（アメリカ料理） 島根・奈良・北海道・福島 of 郷土料理 十五夜・敬老お祝い・手作り味噌試食会	3 月	お誕生会（イタリア料理） 新潟・茨城・東京・富山・香川・佐渡の郷土料理 ひな祭り・ランチバイキング・卒園おめでとう

・献立表の作成

- ・ 0 歳児は中期・後期・完了の 3 種類の献立を作成した。
- ・ 1～5 歳児は 3 歳以上児・3 歳未満児の 2 種類の献立を作成した。
- ・ 昼ミーティング時に給食会議を実施し、喫食状況を把握、献立作りへ反映させた。
- ・ 給食室内会議を随時実施し、献立作りへ反映させた。
- ・ アレルギー対応献立表をアレルゲン別に作成し、実施した。

・給食日誌記録と検食、検食簿記録を実施した。

・面談の実施

- ・ 入園時に個人面談を実施した。
- ・ 離乳食開始時、移行時に個人面談を実施した。
- ・ アレルギー対応の為、献立作成時に毎月個人面談を実施した。アレルゲン追加や変更時、必要時になどその都度面談を実施した。

- ・離乳食の悩みや食行動の悩みがある保護者に対し、面談にて助言した。

・食育活動の実施

- ・0歳児クラスは昼食時に保育士と共に栄養士が食事介助にあたり

0歳児の食育目標に沿って、実施

- ・1歳児からはクラスごとに月1回以上の食育活動を実施

別紙「年間食育計画書」、「食育実施計画書報告書」参照

・衛生管理の徹底

- ・「衛生管理点検表」による確認を毎日朝夕行う。
- ・「給食施設衛生管理点検表」にて月に1回確認する。
- ・「調理室内害虫駆除点検表」にて月に1回確認する。

・健康管理

- ・身体測定による成長記録を行い、成長曲線表を作成、年度末に保護者に提供した。

・アレルギー対応

横浜市策定「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、「つばみ保育園アレルギーマニュアル」を作成、実施している。

〈４〉 保健に関する実施結果

保健だより	月 1 回 発行
園児健康診断	5 月 21 日と 10 月 29 日に実施 友利 典子 医師
歯科検診	6 月 5 日と 11 月 5 日に実施 加藤 靖隆 歯科医師
視聴覚健診	9 月 27 日に 4 歳児実施・12 月 23 日に 3 歳児実施
尿検査	11 月 7 日に 3・4・5 歳児実施
職員健康診断	年 1 回：全職員
職員検便	月 1 回：全職員
発作・痙攣等の対応	なし
投薬指示	6 件 ・ 0 歳児男児：ザイザルシロップ ・ 0 歳児男児：サトウザルベ ・ 1 歳児男児：ザジテンドライシロップ ・ 2 歳女児：ダイアアップ ・ 3 歳児男児：アレジオン ・ 4 歳児女児：ダイアアップ
受 診	8 件 ・ 4 歳児女児：はなおか耳鼻咽喉科（転倒による鼻血）

	・ 4 歳児男児：三ツ境病院（衝突による額打撲） ・ 1 歳児男児：希望が丘眼科（衝突による眼球打撲） ・ 1 歳児男児：阿部医院（転倒による額打撲） ・ 1 歳児男児：いずみクリニック（足小指を戸に挟み挫創） ・ 1 歳児男児：三ツ境病院（衝突による頭部打撲） ・ 5 歳児男児：阿部医院（衝突による眼球打撲） ・ 1 歳児男児：阿部医院（転倒による額打撲）
--	--

発生した感染症 延べ感染者数（3月15日現在）

病 名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合 計
ウィルス性胃腸炎	1	2	1	0	1	0	5
溶 連 菌	1	2	1	0	0	0	4
アデノウィルス	1	0	0	0	0	0	1
突発性発疹	2	2	0	0	0	0	4
手足口病	12	14	11	1	2	0	40
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザ A・B	2	1	1	3	10	5	22
伝染性紅斑（りんご病）	0	0	0	0	0	0	0
水疱瘡	0	1	0	0	0	0	1

マイコプラズマ肺炎	0	2	0	3	4	2	11
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0

運動会を控えた頃、「マイコプラズマ肺炎」の流行が見られた。保育士の配置上でき得る限り異年齢合同保育時間を無くし、全園児が集まる行事の縮小化を図る。また、職員の間クラスへの行き来を制限し、クラス別保育を徹底するなどの策を講じた結果、直ちに収束することができた。

世界的流行となった「新型コロナウイルス」では、国や省庁の決定の下、横浜市や旭区の各機関の指示に従う。行事等の縮小化の他、こどもの受け入れと引き渡しを玄関にて行う。

看護師による全園児の検温を含めた健康観察、手洗い指導、また園内の消毒など衛生環境の整備と専門性を活かした対応を行っている。

保護者に於いては勤務先の対応や職務環境により、必要最小限での保育利用とさせていただき、産休・育休を含め休暇時の登園自粛、家庭保育にご協力いただいている。

〈5〉 各種点検

危機管理	安全点検	毎日：各クラス
	避難・消火訓練	各月1回ずつ
	不審者侵入訓練	年2回
	救急救命訓練	月1回
衛生管理	掃除チェック表	毎日
	トイレ掃除チェック表	毎日2回
健康管理	健康観察	毎日：健康観察欄に記入 看護師による視診・健康観察
	身長・体重測定	月1回

〈6〉 環境整備

- ・ **園舎内**：清掃業務を分担して行い、定期的な業務は係担当者が確認し、行う。

保育室内は製作等を利用し、季節を感じられる装飾を施す。

玄関のピクチャーレールには月ごとにクラスが担当して作品を掲示した。

事務所横の壁面に月ごとにクラスが担当して装飾を行った。

1階廊下天井部に月ごとにクラスが担当して装飾を行った。

空気清浄器 1 歳、3 歳児クラスに設置した。

- ・ **園庭**：必要に応じ補修、整備を行う。

夏季は日除けを設営し、水遊び時期は線路側フェンスによしずを取り付け、

プライバシーの保護に努めた。

季節の花を植え、栽培や観賞を楽しんだ。

クリスマスが近づくと、イルミネーションを施し楽しい気分を盛り上げている。

- ・ **戸外**：活動時は水たまり確認や石拾いなど危険無く過ごせるように整備を行う。

- ・ **エコ**：空き容器等の廃材を家庭に呼びかけ、手作り玩具や製作活動に活用した。

要らなくなった書類を裏紙としてコピーしたり、メモ紙に再利用したりし

て活用した。



7 危機管理

- ① 旭消防署さちが丘署による防災訓練の実施：11月19日。
 - ・通報訓練（職員）
 - ・煙体験（園児・職員）
 - ・水消火器訓練（職員）
 - ・消防車見学（園児）
- ② 救急救命研修受講（前受講から5年経過した職員）
- ③ Jモバイルメールを使用した伝達訓練を実施し、保護者に協力をいただく。



8 実習生・ボランティア・職業体験の受け入れ

① 実習生

期 間	学校名	人数	担当者
9月3日～9月18日	鎌倉女子短期大学	1人	倉知
10月30日～11月1日	横浜こども専門学校	1人	倉知
2月6日～2月7日	横浜市子育て支援員研修	1人	倉知

② 学生アルバイト

期 間	学校名	人数	担当者
4月～12月	横浜高等教育専門学校	1人	岡本



9 職員育成と研修計画

〈1〉 職員育成

「つぼみ保育園ガイドブック」を配布し、業務全般、書式の統一を図る。

「覚えておいてください～つぼみ保育園職員心得～」周知

〈2〉 園内研修

月1回以上実施。外部講師による講習や、部外研修の研修報告を行う。

また、現場での課題に沿ったテーマを決めて実践演習やディスカッションを行う。

月	内 容
5 月	・研修報告(大前) ・行事の振り返り、計画 ・食育について ・調乳、授乳の仕方(実践) ・オムツ交換の仕方(実践)・懇談会について
6 月	・研修報告(岡本悦) ・行事の振り返り、計画 ・衛生管理について ・係活動について
7 月	・研修報告(岡本舞、遠藤) ・行事の振り返り、計画 ・早番、遅番の業務について ・お泊り保育について
8 月	・研修報告(木村、佐藤) ・行事の振り返り、計画
9 月	・運動会に向けて ・体操実践
10 月	・運動会準備 ・運動会反省会
11 月	・研修報告(見崎・田中) ・行事の振り返り、計画 ・嘔吐処理の仕方(実践) ・テーマに沿ってグループディスカッション
12 月	・研修報告(綿抜) ・行事の振り返り、計画 ・生活発表会の流れの確認 ・フォローアップ研修
1 月	・行事の振り返り、計画 ・生活発表会の配置確認 ・事故発生時の対応について(実践) ・生活発表会反省会 ・フォローアップ研修
2 月	・新年度体制発表
3 月	・新年度準備

〈3〉 外部研修参加報告

	名称・内容	参加者		名称・内容	参加者
--	-------	-----	--	-------	-----

5月23日	旭区主任・リーダー研修	堀	5月29日	衛生管理講習会	岡本悦
6月13日	エリア研修	中村	6月18日	アロマテラピー研修	中村
6月21日	旭区ネットワーク研修	馬場	6月22日	運動会実技研修会	岡本舞・遠藤
7月1日	危機管理研修	遠藤	7月8日	給食施設栄養管理研修会	松本
7月16日	主任リーダー研修	倉知	7月12日	エリア研修	宮田
7月22日	エリア研修	川平	7月25日	教育連携研修会	岡本舞
8月3日	ワンダーサマー・スクール	佐藤・木村	9月13日	エリア研修	荻野
9月18日	救命救急研修	岡本由・梨本 鈴木・吹谷	9月19日	主任リーダー研修	倉知
10月9日	エリア研修	松村	10月11日	幼保小連帯研修	見崎
10月17日	救命救急研修	見崎・堀 木村	11月1日	児童虐待対応研修	佐藤
11月7日	旭区主任・リーダー研修	堀	11月8日	5区合同研修	遠藤・三富
11月11日	障害児保育研修	佐藤	11月12日	障害児保育研修	中村
11月18日	5区合同研修	岡本舞	11月21日	主任リーダー研修	倉知
11月29日	エリア研修	大隣	11月30日	公開作品展	倉知
12月1日	保育実習指導者研修	倉知			

＜4＞ エキスパート研修受講報告

	氏 名	研修名	研修名	研修名	研修名
1	主任 見崎 明子	マネジメント	幼児教育	保健衛生・安全対策	

2	副主任 倉知ゆかり	マネジメン ト	乳児保育	保健衛生・ 安全対策	障害児保育
3	乳児保育リーダー 宮田 彩香	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
4	幼児障害児保育リーダー 大前佑里子	幼児保育	障害児保育	乳児保育	保健衛生・ 安全対策
5	幼児保育実践リーダー 堀 直美	保育実践	マネジメン ト	保護者支援	
6	食育リーダー 松本 珠美	食育・ アレルギー	障害児保育	保健衛生 安全対策	乳児保育
7	保護者支援リーダー 中村 梨穂	障害児保育	保護者支援		
8	安全対策リーダー 遠藤 董	保健衛生・ 安全対策			
9	幼児保育リーダー 岡本 舞子	保育実践			
10	乳児障害児保育リーダー 綿拔 茉友	障害児保育	乳児保育		
1 1	保健衛生リーダー 佐藤 友美	乳児保育	障害児保育		

1	乳児保育実践リーダー	乳児保育			
2	木村 美音				

＜5＞ 自己評価

- ① 年度の初めに課題を挙げ（「今年度の課題」）、途中努力評価をしながら年度末に振り返り、評価した。

② 大きな行事の際には職員が個々で自己の役割に対して振り返り、次年度の構成の参考にできるようにする。

③ 年度末に「自己評価表」にて、自己を振り返り、今年度の反省と今後の目標を立てた。

④ 保護者アンケートの集計結果と職員の「自己評価表」とを合わせ、「保育所自己評価」を作成、園内に掲示して公表している。



10 実施した地域交流

〈1〉 幼保小交流保育

月	内 容	交流園・学校	
4 月	リズム遊び	善部保育園 3・4・5 歳児 夢のつぼみ保育園 5 歳児	4・5 歳児
7 月	夏季職員研修	希望ヶ丘小学校教員	1・5 歳児
	水遊び	夢のつぼみ保育園 5 歳児 東希望ヶ丘小学校 1 年生	5 歳児
11 月	一緒に遊ぼう	八つ橋キッズ・キッズビレッジつくし・中尾 夢のつぼみ・善部・あんじゅ・小谷かなりや 東希望ヶ丘・グローバルキッズ南万騎が原園	5 歳児
	給食交流	希望ヶ丘小学校 2 年生 めぐみ幼児園 5 歳児 中希望が丘保育園 5 歳児	5 歳児

	5 年生と交流	東希望が丘小学校 5 年生 夢のつばみ保育園 5 歳児	5 歳児
12 月	5 年生と交流	東希望が丘小学校 5 年生 夢のつばみ保育園 5 歳児	5 歳児
	5 年生と交流	東希望が丘小学校 5 年生 夢のつばみ保育園 5 歳児	5 歳児
	小学校探検	笹野台小学校 2 年生 夢のつばみ保育園 5 歳児 中尾保育園 5 歳児	5 歳児
1 月	1 年生体験	東希望ヶ丘小学校 1 年生 中希望が丘保育園 5 歳児 希望が丘幼稚園 5 歳児 夢のつばみ保育園 5 歳児 中尾保育園 5 歳児	5 歳児
2 月	なかよし会	希望が丘小学校 1 年生・2 年生 中希望ヶ丘保育園 5 歳児 めぐみ幼稚園 5 歳児	5 歳児
	5 年生との交流会	笹野台小学校 5 年生	5 歳児

〈2〉 世代間交流

在園児の祖父母対象に交流会の計画、実施。

隣接する老人施設の敷地内にある畑を借用し、花や作物の成長を共有して楽しむ。

隣接する老人施設のお年寄りとのふれあいの時を持つ。

〈3〉 はまかぜ号利用

近隣の公園にて移動図書館を利用し地域の方と交流の場とする。



4 月	23 日	10 月	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日
5 月	7 日・14 日・21 日 28 日	11 月	5 日・12 日・19 日・26 日
6 月	11 日・25 日	12 月	3 日・10 日・17 日
7 月	2 日	1 月	21 日・28 日
8 月		2 月	18 日・25 日
9 月	10 日・17 日・24 日	3 月	3 日・10 日・17 日

〈1〉 施設開放実施日

園庭を開放し、電車を間近で見たり、玩具で遊んだりして過ごしていただいた。

〈2〉 実施した交流保育

	実施日	内 容	時 間	利用人数	付添い
1	7 月 26 日	シャボン玉ショー観覧	11:00～12:00	8 人	8 人
2	8 月 2 日	プール開放	10:00～11:00	4 人	4 人
3	10 月 9 日	給食試食会	11:30～12:30	5 人	5 人
4	10 月 30 日	お芋掘り	10:00～11:00	4 人	4 人

〈3〉 実施した育児講座

	実施日	内 容	時 間	参加人数
1	6 月 26 日	親子運動教室	10:00～11:00	7 組

〈4〉 一時預かり保育利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
非定型	10	11	9	18	13	10	10	11	9	10	10	0
緊急	6	11	7	8	6	6	7	5	6	6	6	0
リフレッシュ	7	5	7	9	4	5	5	5	9	7	7	0
合 計	23	27	23	35	23	21	22	21	24	23	25	0

総合計 267 人

〈5〉貸し出し絵本の利用

① 利用者数：延べ1名

② 貸し出し冊数：2冊



12 障害児・要支援児計画

個別計画を作成し、支援事項をミーティングや引き継ぎノートにて周知する。
専門機関との連携を図り、対応の仕方を家庭と共有して支援していく。



13 要望・苦情・相談窓口の仕組み

要望・苦情・相談の解決の流れを「つぼみ保育園重要事項説明書」に明記し、保護者に周知していく。

「ご意見箱」を設置し、保護者が気兼ねなく投稿出来るようにする。

相談・苦情受付 担当者	氏 名	見崎 明子		電話番号	045-360-0202
相談・苦情解決 責任者	氏 名	岡本 由美		電話番号	045-360-0202
第 三 者 委 員	榎 佳子	民生委員		電話番号	045-392-2238
		主任児童委員			
	西尾 貴美子	地域住民		電話番号	045-362-8984